

過程	時	主な学習活動	児童の思い・考え
つかむ	第1時 天気の変化を調べよう	<p>台風がきたときの天気の変化に关心を持つ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事で影響を受けた経験</li> <li>・自然災害について</li> </ul> <p>台風の正体を調べよう</p> <p>台風アニメーションをみて、わかったことを話し合う</p> <p>(TBS お天気ガイド - 97年に上陸した台風)</p> <p>秋の天気の変化を調べよう</p> <p>アニメーション(秋の雲画像)をみて、わかったことを話し合う</p> <p>(TBS お天気ガイド - ひまわりアニメ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会の時、台風が近づいていたよ</li> <li>・この間、名古屋がすごい雨で大勢の人が避難したよ</li> <li>・ずっと前に、リンゴ台風がきたことがある</li> <li>・うずを巻きながら動いているんだ</li> <li>・台風の目が見えるよ</li> <li>・カーブしながら動いている</li> <li>・日本の上にくると、形がくずれるみたいだ</li> <li>・全部ちがう形をしている</li> <li>・春にみたくもの動きとちがうよ</li> <li>・春と逆で、東から西に動くと思う</li> <li>・台風以外はみんな西から東に動くよ</li> <li>・少しカーブしているけれど、西から東に動いている</li> <li>・薄い雲や線みたいな雲もある</li> <li>・冬も同じように動くのかなあ</li> <li>・台風だけ何でちがう動きなんだろう</li> <li>・いろいろなことをもっと調べてみたいなあ</li> <li>・天気予報のところを調べてみたい</li> </ul>
ひろげる	第2時 天気を予想しよう	<p>昔の人はどうやって天気予報をしたのだろう</p> <p>情報機器を使わないので天気を予想する方法を考える</p> <p>(事前に天気のことわざやいわれを家の人間に聞くなどして集めておいた。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夕焼けがきれいな時の次の日は晴れ</li> <li>・秋の夕焼け江戸にたて</li> <li>・カマキリの卵が、冬地面にあれば雪は降らない</li> <li>・飛行機雲が残ると雨</li> <li>・靴や下駄を投げて、表になつたら晴れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士山の雲の形で予想できるって聞いたことがある</li> <li>・ちゃんと予想しておかないと稻刈りとのきなど困っただろうな</li> <li>・どれも100%正確な予想なんて無理だよ</li> <li>(「夕焼けならば晴れ」に注目して)</li> <li>・夕焼けがみえれば次の日は晴れそうだよ</li> <li>・夕焼けがみえるってことは西の空に雲がないってことだね</li> </ul>

み  
つ  
め  
る

「100%正確な天気予測」について討論し、自分たちの生活と天気予報の関わりを考える。

<討論する命題> 将来、科学が進歩すれば、100%正確な天気予報ができるようになる

・科学はどんどん進んでいろいろ解決しているから、きっとできるようになるはずだよ  
・地震の予知もそうだけど、「絶対に当たる予報」なんてできないと思う